



学校だより

10月号

令和元年 9月 30日

さいたま市立植竹小学校

〒331-0813 さいたま市北区植竹町2-1

TEL 048-663-7627

FAX 048-663-9885

E-mail uetake-e@saitama-city.ed.jp

学校教育目標 ○すすんでまなぶ子 ○たすけあう子 ○げんきな子

児童数 739名

『ぞうさん』

校長 関根 正佳



朝夕涼しくなり、日中も過ごしやすくなりましたが、台風の多い時期です。子どもたちの安全を一番に考え対応をしていきたいと考えています。また、さいたま市一斉の臨時休校の折には、保護者・地域の皆様方の御理解・御協力ありがとうございました。台風により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

9月は2年、4年、5年、7組が校外学習を行いました。どの学年も様々な活動を通して、それぞれの学年のねらいに迫ることができたと思います。今年も今月から始まった、校長と6年生との会食では、一人ひとりと話すことができ、楽しい時間を過ごすことができます。好きな食べ物の話題になった時、ある男の子が「ぼくは、お母さんが作る味噌のついたおにぎりと明太子のおにぎりが大好きです。」と答えてくれました。ほっこりした瞬間でした。

今月の児童朝会で、いじめ防止シンポジウムや植竹中学校区ブロックで行われた子ども会議で、決まったことを、参加した児童会の皆さんが発表してくれました。今年度のいじめ防止スローガンは「We Can Do It! みんなでつくろうやさしい環境」です。いじめを起こさせない、見逃さない環境づくりに全市を挙げて取り組んでいます。今年度は、「SNSによるいじめをなくすため」の話合いが中心に行われ、以下のような指針を発表してくれました。

- 1 SNSの危険性を理解し、家庭でルールを決めよう!
- 2 ひとりで悩まず「SOS」で解決しよう! (S:先生 O:大人 S:相談窓口)
- 3 相手のことを考えて、自分の気持ちが伝わるメッセージを発信しよう!
- 4 SNSを正しく使うことができる仲間づくりをしよう!



最後に児童会のスローガン「本気でいじめ みんなで協力植竹小」を確認し、児童会が中心となって「いじめをなくし、植竹小を引っ張っていくぞ。」という気持ちが伝わってきた児童朝会でした。

さて、まど みちおさんが作った『ぞうさん』という童謡があります。保護者・地域の方の多くの方がご存知だと思います。子育てのときに歌われた方も多い童謡ではないでしょうか。



『ぞうさん』

ぞうさん ぞうさん お鼻が長いのね そうよ 母さんも長いのよ
 ぞうさん ぞうさん だあれがすきな の あかね 母さんがすきな のよ

これは、ぞうの子どもが「鼻ながいね」と悪口を言われた時の歌なのだそう。その時に、しょげたり腹を立てたりする代りに、「一番好きな母さんも長いのよ」と誇りを持って答えます。「それは、ぞうがぞうとして生かされていることが、すばらしいと思っているからです。」と、坂田寛夫著『まどさんのうた』(童話屋)に、まどさんの言葉が記されています。まどさんはさらに、「目の色が違うから、肌の色が違うから、すばらしい。違うから仲よくしようというんです。」「目の色や髪の色が違っていても、みんな仲よくしよう」からもっと踏み込んで「違いがあるからこそ、それぞれの違いを認め合おう。みんなが同じではなく、違っていいからこそすばらしいのです。」と。

誰もが、それぞれのよさをたくさんもっています。子どもたちには、その違っていいからこそそのよさをお互い認め合って、楽しい学校生活を送ってほしいと願っています。